



柳中便り

平成30年11月9日（金）23号

能登町立柳田中学校
校訓：「進取」「協調」「努力」

表現活動を楽しむ姿 協力する姿

11月4日（日）に、ご来賓の皆様、保護者の皆様、地域の皆様にご来場いただき、盛大に文化祭を開催できたことに、心より感謝申し上げます。

今年の文化祭は、「きらめくステージ 最高の仲間と描く友情」のスローガンのもと、

- ・ともに活動することで学級や学校体の団結力を高める。
- ・個々に役割を持ち、最後までその役割を果たすことができる態度を育成する。

ことを目的として、

- ・自分で仕事を見つけながら、動くことができる。
- ・よりよい表現ができるように協力することができる。
- ・笑顔で楽しむことができる。

ことを大切にして取り組みましたが、生徒たちは、この3つをよく守り、やりぬくことができていたと考えています。

臆することなく、表現活動を楽しみ、練習してきたことをやりきる姿が何より印象的な文化祭でした。

多少の失敗に動じない1年生の劇の楽しさ、間の取り方が絶妙な2年生の劇の面白さ、劇の世界に引き込む3年生の演技のクオリティーの高さ、各学年のカラーがよく表れていた演劇でした。

真剣に歌いきった全校合唱の迫力には感動しました。各学年の合唱においてもよく声が出ていました。3年生の各パートの響きの美しさは圧巻でした。

思いを伝えた意見発表の姿、アトラクションでの切れのいいダンスと楽しむ姿、新しい工夫を取り入れた「ん書」、吹奏楽部の心に響く演奏・・・どの「ステージ」にも一生懸命に取り組む生徒の姿があり、「きらめく」姿がありました。

生徒自身がのびのびと楽しんでいて、また、これまで共にがんばってきた仲間の姿を認め、応援しようとする姿が、ステージを見ている生徒の掛け声や拍手に現れていたように思います。

結果、笑顔の多い文化祭だったと感じています。

生徒会が企画・運営し、各リーダーが全体をまとめる力をつけてきています。改めて3年生の頑張りを讃えたいと思います。そんな3年生の思いを受け止めて、やりきった1・2年生も大変立派でした。先輩の姿をめざして、今後の活躍を期待しています。

次の「ステージ」に向けて「最高の仲間」と歩みだせるように、教職員で支えていきます。今後もよろしくお願いいたします。



PTA活動 大好評！売上金331,320円！

バザー、模擬店でのカレー販売・ドーナツとコーヒー販売は、大好評でした。売上金は、右の通りです。

休日のバザー品集めや値札付け、朝早くからのカレーの仕込みや材料の提供、海洋深層水の搬入やドーナツの購入交渉、そして当日の販売等、たくさんのご協力を頂きましたことに、心より感謝申し上げます。

売上金は、子どもたちの活動に大切に活用させていただきます。本当にありがとうございました。

文化祭の作文 ～その1～

今振り返ると 1年 虎谷 敦志

初めての柳中祭。今振り返ると、とてもすごいものになったと思います。心に残っている事が三つあります。

一つ目は、各学年の個性があふれる合唱、演劇です。1年から3年までの個性がとても出ていてとても楽しめたし、いい学年発表になったと思います。自分は少し緊張しました。

二つ目は、アトラクションです。岡平さん、3年の女子さん、レオさんの歌や踊り、「ん書」のパフォーマンスは、とても素晴らしくて盛り上がる内容だったと思います。会場全体に笑い声、歓喜があふれ、ライブのようなアトラクションで、一番心に残りました。

三つ目は、全校で行った全校合唱とモザイクアートです。全校でがんばってよかったと思いました。この柳中祭を振り返ると、思い出に残るとてもいい文化祭になったと思うし、3年生の心にも残ったと思います。最高の文化祭で、来年がとても楽しみです。

がんばった1年生 1年 平野 祐真

今年の柳中祭で、1年生の劇で笑ってもらえたのがとてもうれしかったです。練習の時は、ギャグのところが絶対すべると思っていました。しかし、本番では、ギャグのところではないところだったけど、みんな笑っていました。

合唱では、男子も女子も声を出すことができました。けっこう難しかった「小さな恋のうた」をみんなで歌いきることができたので良かったです。一方、2年生・3年生の劇のクオリティーがめちゃくちゃ高かったです。2年生は、ちゃんとギャグの場面で笑えていたし、終わり方もきれいでした。3年生の劇はとても深くて、心がひきこまれるようなすばらしい演技でした。

今年は、体育館が笑いと感動でいっぱいになったすばらしい柳中祭でした。

心が温かくなった本番 1年 正木 菜々美

私が文化祭で楽しんだことは、1年生の演劇です。1年生は、「教科書ブルース」という、少し笑えるコメディ型演劇でした。この劇に出てくる教科書たちは、個性があふれていて、にぎやかなキャラクターだったので、そのキャラクターを崩さないように演じました。他の人もそのキャラクターになりきっていたり素がそのままのキャラクターだったりして、一緒に演じていて楽しかったし、あきませんでした。他にも、友達と動作を考えたり、キャスト紹介での一言を相談したりしたことも、その劇に貢献できているような気がしてうれしくなりました。

そして、私が文化祭で大切にしたいことは、みんなを励ます発言をすることです。わけは、前の体育祭私が焦ったり、諦めかけていたりしたときに、ある3年生の先輩が「大丈夫！」と声をかけてくれたことが心強かったからです。私もこんな素敵な声かけをしたいと思いました。だから、本番では「がんばろう！」と声をかけました。するとみんなも返してくれて心が温かくなりました。これからもこれは大切にしていきたいです。

バザー	188,150円
模擬店	76,500円
ドーナツ販売	66,670円
合計	331,320円
赤い羽根募金	26,213円

